

大 阪 事 務 所

1 観光・物産プロモーションの推進

県外からの観光客の約4割を占める関西圏において、関係機関との連携も深めながら、メディアや各種イベント等を活用した情報発信、優れた県産品に触れる機会の創出を通じた「岡山轟頂」「岡山ファン」の拡大などにより、身近な観光地としての岡山のさらなる認知度の向上とリピーターの確保を図る。

(1) メディア等を活用した情報発信

テレビ・ラジオの番組制作者などをはじめとする各種メディア関係者との連携を密にし、求められる情報等を的確に把握しながら、地域の魅力的な観光素材や新着観光情報などをタイムリーに提供して、岡山県の露出度を高める。

また、SNSがトレンド形成の主流となりつつあることから、フォロワー数が多く、影響力の大きいインフルエンサーなどを活用し、旬の岡山の情報を幅広く届けることができるような取り組みを進める。

(2) 旅行エージェント等への情報提供

本県の観光関係者と連携して、関西圏の旅行エージェント等を積極的に訪問し、岡山の観光素材や県産品等のセールスプロモーションを行うことにより、旅行商品の造成につなげるとともに、観光関連イベントなどの企画が積極的に活用されるよう働きかける。

(3) 県内観光・物産情報の提供

集客力が見込めるイベントへの参加や市町村等が主催するイベントの支援を通じて、観光・物産をPRするとともに、事務所内の観光・物産情報コーナーにおいて、来所者や電話での問合せに対し、ニーズに則した、きめ細かな情報提供に努める。

(4) 県産品の販路拡大

関西圏での県産品の販路拡大は、「岡山轟頂」「岡山ファン」の獲得を通じた岡山への送客促進にも有用であることから、関西圏のバイヤー等の岡山への招聘や、大手百貨店等での催事の活用などにより、県産品の取扱商品拡大を図るとともに、関西圏での購買動向等を調査する。

(5) 関係団体と連携したPR

① 岡山県人の集いの開催

会員数約400名の近畿おかやま会との共催により、岡山県人の集いを開催し、関西圏在住の県出身者等と岡山県関係者との交流を深めるとともに、観光や物産をはじめ、岡山の魅力を広く紹介する。

② 県産農水産品の販路拡大

県産農水産品の販路拡大の一環として、JA全農おかやま大阪事務所等と協力して、県産農水産物の紹介に努める。

③ I J Uターン情報の提供等

おかやま就職応援センターや本庁関係課との連携を密にして、I J Uターン希望者等のニーズに則した、きめ細かな情報提供に努める。

2 企業誘致活動の推進

県内市町村をはじめ、岡山県企業誘致推進協議会や産業関係団体と連携しながら企業誘致等を戦略的に推進し、県内産業の振興、雇用の拡大を図る。

(1) 効果的な企業情報の収集及び情報発信

企業誘致アドバイザーや本県出身者等の人的ネットワークも活用しながら、企業の投資動向の把握に努め、誘致企業の掘り起こしを図る。

併せて、県内立地企業の本社へのきめ細かいアフターフォローを通じて、インフラ整備・労働力確保に対する要望や新たな事業展開等の早期把握に努める。

企業訪問に当たっては、本県の地理的な優位性や優れた操業環境に加え、大規模投資や既立地企業の拠点化に関する補助金などのインセンティブを積極的に売り込みながら、新たな立地の拡大と県内への再投資の促進を図る。

また、知事自らがトップセールスする企業立地セミナーを大阪で開催するほか、技術力のある企業が参加する大規模展示会等に出展し、企業情報の収集や、岡山県の優れた操業環境や優遇制度等のセールスを行うとともに、新規訪問先や県内中小企業とのマッチング先の開拓などにも努める。

(2) 戦略的な誘致活動の実施

航空機関連企業、電気自動車関連企業、食料品製造業など、県内産業の活性化や新たな雇用の創出効果の高い業種を主要ターゲットとした企業誘致活動を戦略的に進める。

(3) 関係機関等との情報共有

投資や民有地の情報を関係市町村と共有し、人材確保など各企業のニーズに即した地元の受入体制を整えるなど、県・市町村が連携して即応的かつ効果的な誘致活動を展開する。

(4) 誘致企業の人材確保

県内立地企業が、優秀な人材や専門職を円滑に確保できるよう、おかやま就職応援センター（岡山県無料職業紹介所）大阪オフィス等とも連携して、マッチング支援に努める。